



2020年以降 修理が困難に なることが予想されます!

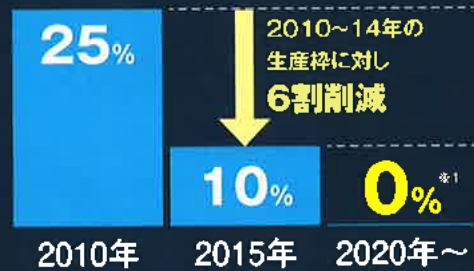
モントリオール議定書に基づき

R22冷媒は今年で 生産終了^{※1}となります!

15年以上前のエアコンは、HCFC (R22) 冷媒が主流。この冷媒には、オゾン層を破壊する成分が含まれているため、モントリオール議定書により世界的に規制がすすんでおり、**2020年には実質全廃**となります。そのため、冷媒の入手困難や価格高騰によりエアコンが故障しても**修理が困難**になる場合がございます。

15年以上前の
エアコンは
R22搭載機の
可能性があります

R22 (HCFC) 冷媒生産枠の削減スケジュール
〔基準値 (100%) は1989年実績値〕



※1. モントリオール議定書では、2020年時点で現存する冷凍空調機器への補充用途のHCFCに限り2029年末まで生産が認められる特別が存在します。ただし、通商産業省化学工業政策課オゾン層保護対策部会中間報告(平成8年3月14日)においては、上記の補充用途も含めて、2020年のHCFC生産・消費量の削減・全廃を目標とすることとされています。

部品供給も困難になります!

製品の基本性能を維持するために必要な部品(補修用性能部品)の保有状況によっては整備・修理ができない場合もございます。

さらに

世界的に温室効果ガス削減への取り組みが急務!

経済産業省では、「2015年にパリで開かれた、温室効果ガス削減に関する国際的取り決めを話し合う「国連気候変動枠組条約締約国会議(通称COP)」で合意されました。この国際的な枠組みの下、主要排出国が排出削減に取り組むよう国際社会を主導し、地球温暖化対策と経済成長の両立を目指していきます。」と発表されています。

古いエアコンは多くのエネルギーを消費!

だから

**環境負荷の少ない冷媒を採用した
省エネエアコンが求められています。**

冷媒	R22	R32
オゾン層破壊係数	0.05	0
地球温暖化係数	1,810	675

修理が
困難になる
前に

古いエアコンは、今すぐ更新をご検討ください。

**改正フロン排出抑制法が成立。
空調機器廃棄の不適切な対応は罰則が強化されます!**

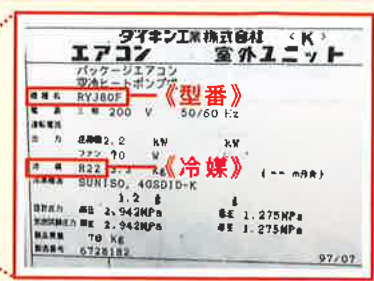
機器廃棄時のフロン回収率が低いことを受け、適切な回収を促すための改正フロン排出抑制法が2019年5月29日に成立し公布されました。(2020年春施行予定)

まずは 今お使いのエアコン室外機の
銘板シールをご確認ください。

銘板シールに冷媒R22の記載がある室外機は、更新対象機種となりますので、この機会に
エアコンの更新をご検討ください。

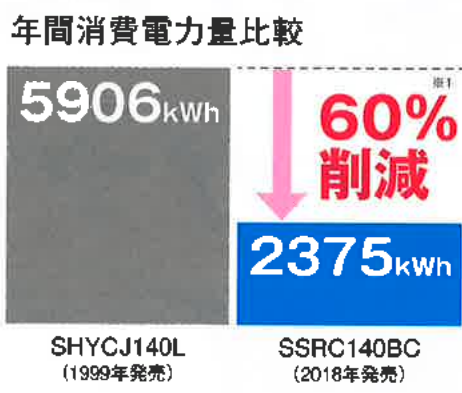


このあたりに
銘板シールがあります



**更新には環境負荷の少ない冷媒を採用した
省エネエアコンがオススメ**

省エネ 15年以上ご使用の
エアコンとの比較で
消費電力量
最大**60%削減**



※1.当社試算:当社一定速機(SHYCJ140L, 1999年発売)と新機種(SSRC140BC)との比較。更新対象機種がメンテナンスを行っていない場合の経年劣化(汚れ等)、1年間フィルター清掃しない場合の目詰まりによる電力量悪化を推定し試算したもので、FIVE STAR ZEASの消費電力はEco全自動運転、OSCAR制御、フィルター自動清掃の効果を反映したもので、JIS B8616:2015(東京・店舗)に基づく(APF(2015)算出)における年間消費電力量の削減において。



当社新旧機種による
消費電力実証試験動画を
ご覧いただけます。

清潔 エアコン内部の
カビを抑制

冷房や除湿冷房運転停止後に、
室内機の乾燥運転を実施。
さらに、室内機内部(熱交換器)に
ストリーマを照射してニオイや
カビを抑えます。

ストリーマ
DSIT HANNO STEAMER TECHNOLOGY

※別売品「ストリーマ内部クリーンユニット」の取付けが必要です。

快適 360°全周吹きで
部屋のすみずみまで快適

気流に死角
が生じる。

一般的な4方向カセット

全周吹きなら
ムラなく快適に。

全周吹き

安心のアフターサポート

コンタクトセンター
24時間365日サポート

業界初^{※2}、全国のお客様からのお問い合わせに24時間・365日オペレーターが対応。休日や夜間もダイキン製品に関するお問い合わせや、修理の受付にすばやくお応えできる体制を整えています。 ※2.当社調べ。2001年5月開設

サービスステーション
全国59カ所からサービスをご提供

サービス対応のスローガンは、「速さ・確かさ・親切さ」。ダイキンは全国を網羅する59カ所のサービス拠点からサービスエンジニアが迅速にお伺いし、「均一で高品質なアフターサービス」を常にご提供します。

エアコンの更新や点検、フロン排出抑制法への対応もご相談ください!!

ダイキン工業株式会社 空調営業本部
本 社 〒530-8323 大阪市北区中崎西二丁目4番12号 梅田センタービル
東京支社 〒108-0075 東京都港区港南二丁目18番1号 JR品川イーストビル

お電話
総合窓口 **ダイキンコンタクトセンター**
<https://www.daikincc.com>

「ダイキンエアコン」ホームページアドレス
<https://www.daikin.co.jp/aircon/>